

# 令和6年度 運営年間総括

## スマイスセレソン内海保育園

本園は、社会福祉法人内海福祉会のもと、定員**20名**の小規模・異年齢保育を特長とし、家庭的な雰囲気の中で子ども一人ひとりの自己活動を大切にしてきました。

### 基本情報

保育時間**7:30-18:30**、延長は19:30まで、連絡ノートや園だより・給食だよりの定期配布、月**1～2回**の避難訓練、年**2回**の内科検診・年**1回**の歯科検診など、基礎となる日常運営を安定的に実施しました。園外活動(ビーチや地域施設など)も計画的に取り入れ、実体験に基づく学びを重ねています。

### 安全・衛生面

年間を通じて重大事故ヒヤリハットともに0件で推移しました。「苦情のお申し出・報告なし」年度結果は、一次対応の仕組み・周知・日々のコミュニケーションが機能していることの表れと受け止めています。異年齢保育で体格差や成長差がある中、共生・協力し合える環境づくりに努めることができました。

来年度も「苦情ゼロ」の維持に加え、相談の早期吸い上げと初動時間の短縮を目指し、保護者により相談しやすい導線(掲示・配布物・電子フォーム)を整備します。

### 教育・保育の質

年齢に応じたねらいの明確化と、子どもの自発性を尊重する環境づくりを推進しました。園外での課外活動や体験学習により、子どもたちの興味・関心の幅や挑戦する姿勢が高まったことを現場で実感しています。リズムトレーニング、マット運動、ボール遊び等の運動プログラムは「運動そのものの楽しさ」と「挑戦する姿勢」を育て、食育では出来立ての給食提供と除去食の個別対応を継続しました。

### 家庭・地域との協働

保護者アンケートの自由記述には、「体を動かす遊びや課外活動が多く、子どもが生き生き」「安心して通わせられる」「たくさんの刺激を受けて成長」「家では食べない野菜も園では食べられる」といった声が数多く寄せられ、活動の方向性に対する高い納得感がうかがえます。また、各季節の地域のお祭りやイベントに参加し、地域との親密な交流を図っています。さらに、小学校との連携で運動会をはじめとする合同行事の参加や創出をしています。

## 組織運営

園長・主任・以上児担任・未満児担任を中心に、少数精鋭体制で保育・行事・連絡・記録・環境整備を両立しました。月1～2回の避難訓練、健康診断(年2回／年1回)等を整備しました。